



Title	グローバル人文学研究交流会要旨集 第1回 目次
Author(s)	
Citation	グローバル人文学研究交流会要旨集. 2025, 1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/100471">https://hdl.handle.net/11094/100471</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 第1回 グローバル人文学研究交流会

2025年3月8日(土)

会場：大阪大学箕面キャンパス 1階大講義室・外大記念ホール

## スケジュール・目次

10:00~10:20 開会挨拶・趣旨説明

10:20~10:50 フラッシュトーク・セッション

- ① 「修学旅行を関係人口創出に結びつけるうえでの受け入れ団体の役割」  
(北村 優佳・人文学・博士前期課程1年) ..... 9
- ② 「動力燃料としての桐油 一日中戦争期「大後方」の桐油消費」  
(孫 家怡・人文学・博士前期課程1年) ..... 13
- ③ 「植民地旅行記における空間の感情的性格 —アフェクト理論に基づく『支那遊記』における諸空間の考察—」  
(温 馨・言語文化学・博士前期課程1年) ..... 16
- ④ 「X (Twitter) 上のオンラインファンコミュニティに見られる配慮 —炎上言及場面におけるファンの投稿に着目して—」  
(岸田 月穂・言語文化学・博士後期課程1年) ..... 19
- ⑤ 「コロナ禍におけるベトナム人私費留学生の経験と主体性 —ナラティブ分析を用いて—」  
(NGUYEN THI LINH・言語文化学・博士後期課程1年) ..... 23
- ⑥ 「ハーディの Wessex 小説におけるキャラクターライゼーション —文体意匠としての会話部—」  
(曹 芳慧・言語文化学・博士後期課程2年) ..... 26
- ⑦ 「コーパスに見られる中国人日本語学習者のフィラーの習得」  
(CHEN ZUOHAO・言語文化学・博士前期課程1年) ..... 30
- ⑧ 「科学技術日本語は二つの場面においてどのように異なるのか? —科学技術系の学術論文とブログに対する Multi-Dimensional 分析—」  
(CHEN YUKAI・言語文化学・博士後期課程1年) ..... 34
- ⑨ 「高校英語授業における学習活動と活動形態が学習者の参加意欲に与える影響の検討」  
(綱澤 えり子・言語文化学・博士後期課程1年) ..... 38
- ⑩ 「2018 年以降ハリウッド映画における華僑華人表象についての考察」  
(楊 人維・言語文化学・博士前期課程1年) ..... 42

⑪ 「在日中国人の婚活とジェンダー規範 —フェミニスト批判的談話分析を用いて—」 (LI HENGCONG・言語文化学・博士後期課程2年 陳 凱歙・言語文化学・博士後期課程1年) .....	45
⑫ 「「犬肉」の感覚性 —中国における「食」、禁忌、性—」 (韋 妙・外国学・博士前期課程1年) .....	48
⑬ 「中国における朝鮮族のキリスト教信仰に関する人類学的な研究」 (齊 雨蒙・外国学・博士前期課程2年) .....	51
⑭ 「塗り替えられたウォールペインティングから見るフィリピンの塗料の使用と流通 —Boljoon Church のウォールペインティングへの分光学実験と文献調査を通して—」 (李 崙・外国学・博士前期課程1年) .....	54
⑮ 「デスカフェが映す現代日本の死生観」 (Avdiushenkova Irina・日本学・博士後期課程2年) .....	58
⑯ 「あの世」の違い —『伽婢子』と『剪灯新話』の比較を中心に— (SHI YI・日本学・研究生) .....	61
⑰ 「ベトナム語を母語とする日本語学習者と日本語母語話者の接触場面の雑談における間の分析 —日本語母語話者による反応の不在に着目して—」 (下本 有美香・日本学・博士前期課程2年) .....	63
⑱ 「「紙衣」イメージの変遷について —日本と中国の比較研究を中心に—」 (張 冉・日本学・博士後期課程1年) .....	67
⑲ 「川端康成『再婚者』論 —「家」を中心に—」 (DE SOUZA PINHEIRO Elaine・日本学・博士前期課程1年) .....	70
⑳ 「日本とインドネシアの伝統的な布のアップサイクル文化の比較：持続可能性と伝統の共存」 (Nadya Zahrani Aulia Ulvita・日本学・博士前期課程1年) .....	73
㉑ 「「政治的教養」からみる1930年代の三木清の教養論」 (HAN Wei・日本学・博士前期課程1年) .....	76
㉒ “The Epidemic Gods of Japan and India: A Preliminary Study” (Rachel Varughese Pamela・日本学・博士前期課程1年) .....	79
㉓ 「1950年代日本における武装中立論 —辻政信の言論活動にみる〈反米〉と〈親中〉の交錯—」 (盧 思雅・日本学・博士前期課程1年) .....	82

⑭ 「Jポップにおいて何が「本物」とみなされたのか —ミュージシャン、楽曲性、音楽批評—」 (岸本 寿怜・芸術学・博士前期課程1年) .....	85
⑮ 「戦前の関西におけるパイプオルガン受容」 (森本 恵一・芸術学・博士前期課程2年) .....	88
⑯ “Reevaluating Jo, Ha, and Kyū: Are Contemporary Definitions of Gagaku Musical Terms Suitable for Medieval Japan?” (Tang Shuhua・Theater Studies・博士後期課程3年) .....	92
11:00～13:00 パネル発表 (11:00～12:00 偶数, 12:00～13:00 奇数)	
13:00～14:00 休憩	
14:00～16:20 口頭発表	
① 「モンゴル人民共和国における自国史・自民族史 —グルムグルジマイロ『モンゴル人の歴史』のモンゴル語訳を手掛かりに—」 (中井 健太・外国学・博士前期課程2年) .....	96
② 「日本社会党構造改革派は何を目指したのか —日本における社会「民主主義」をめぐる—」 (伊藤 嵩真・日本学・博士前期課程1年) .....	99
③ 「中国人被爆者の原爆体験の実態 —広島に強制連行された中国人の戦時と戦後体験に着目して—」 (屈 帥帥・日本学・博士後期課程1年) .....	102
④ 「瀬戸内晴美「塘沽貨物廠」 —圭子の決断と国民の輪郭の揺らぎ—」 (谷水 香苗・日本学・博士前期課程1年) .....	106
⑤ 「外交関係樹立以前の日本モンゴル民間交流と春日行雄 —1966年の墓参を手がかりとして—」 (Munkhchuluun Munkhzul・日本学・博士前期課程1年) .....	109
⑥ 「1990年代前半の日本における初期ネットレーベルによる音楽シーンの形成と展開」 (菊池 虎太郎・芸術学・博士後期課程1年) .....	112
⑦ 「法隆寺・四騎獅子狩文錦の文様と制作背景について」 (BUJACKOVA Alica・芸術学・博士前期課程2年) .....	115